【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の５第５項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年11月25日
【中間会計期間】	第73期中（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）
【会社名】	ゼリア新薬工業株式会社
【英訳名】	ZERIA PHARMACEUTICAL CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　伊　部　充　弘
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋小舟町10番11号
【電話番号】	03(3663)2351（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員財務経理本部長　　田　中　靖　久
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋小舟町10番11号
【電話番号】	03(3663)2351（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員財務経理本部長　　田　中　靖　久
【縦覧に供する場所】	札幌支店 （札幌市白石区南郷通十一丁目南３番13号） 名古屋支店 （名古屋市名東区本郷二丁目173番４号） 大阪支店 （吹田市広芝町５番16号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

１【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2026年11月６日に提出いたしました第73期中（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

２【訂正事項】

第一部　企業情報
　第４　経理の状況
　　１　中間連結財務諸表
　　注記事項
　　（重要な後発事象）
　　取得による企業結合

３【訂正箇所】

訂正箇所は＿＿＿を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第４【経理の状況】

１【中間連結財務諸表】

【注記事項】
（重要な後発事象）
取得による企業結合
（訂正前）

当社のスイス子会社であるTillotts Pharma AGは、Aenova Holding GmbHよりHaupt Pharma Wülfling GmbHの全持分を取得することについて、2026年10月23日（スイス時間）付けで持分譲渡契約を締結いたしました。

１．企業結合の概要
（１）被取得企業の名称及びその事業の内容
被取得企業の名称　　Haupt Pharma Wülfling GmbH
事業の内容　　医薬品の製造
（２）企業結合を行う主な理由

当社のスイス子会社であるTillotts Pharma AGは、消化器系疾患をターゲットとしたスペシャリティ・ファーマとして、主力製品である炎症性腸疾患（IBD）治療剤「アサコール」をはじめとする医療用医薬品を世界約65カ国で展開し、グローバルでの事業拡大を推進しております。

今般、持分取得の対象となるHaupt Pharma Wülfling GmbHは、長年にわたりTillotts Pharma AGの「アサコール」製造の大部分を担う重要な戦略的製造拠点として機能してまいりました。この度、Haupt Pharma Wülfling GmbHの全持分を取得して同拠点における製造を内製化することにより、Tillotts Pharma AGの医薬品製造基盤が大幅に拡充され、製造能力、生産計画、及び品質管理をより直接的かつ機動的にコントロールすることが可能となります。これにより、長期的な製品の安定供給体制がさらに強固なものとなります。

また、Haupt Pharma Wülfling GmbHは、固形製剤の開発・製造・包装や治験薬の取り扱いにおいて高度な専門知識を有しています。長年の経験を積んだ従業員を当社グループに迎え入れることは、Tillotts Pharma AGの自社製造能力の維持・発展に不可欠であり、今後のポートフォリオ拡充に向けた柔軟な製造ニーズにも対応可能となります。

当社は、本件がTillotts Pharma AGの長期戦略に合致し、当社グループの中長期的な企業価値の向上に資するものと判断しました。今後、Haupt Pharma Wülfling GmbHに対する継続的な投資を通じて、製造能力の強化並びに品質・生産効率のさらなる向上を図ってまいります。

（省略）

（訂正後）

当社のスイス子会社であるTillotts Pharma AGは、Aenova Holding GmbHよりHaupt Pharma Wülfing GmbHの全持分を取得することについて、2026年10月23日（スイス時間）付けで持分譲渡契約を締結いたしました。

１．企業結合の概要

（１）被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称　　Haupt Pharma Wülfing GmbH

事業の内容　　医薬品の製造

（２）企業結合を行う主な理由

当社のスイス子会社であるTillotts Pharma AGは、消化器系疾患をターゲットとしたスペシャリティ・ファーマとして、主力製品である炎症性腸疾患（IBD）治療剤「アサコール」をはじめとする医療用医薬品を世界約65カ国で展開し、グローバルでの事業拡大を推進しております。

今般、持分取得の対象となるHaupt Pharma Wülfing GmbHは、長年にわたりTillotts Pharma AGの「アサコール」製造の大部分を担う重要な戦略的製造拠点として機能してまいりました。この度、Haupt Pharma Wülfing GmbHの全持分を取得して同拠点における製造を内製化することにより、Tillotts Pharma AGの医薬品製造基盤が大幅に拡充され、製造能力、生産計画、及び品質管理をより直接的かつ機動的にコントロールすることが可能となります。これにより、長期的な製品の安定供給体制がさらに強固なものとなります。

また、Haupt Pharma Wülfing GmbHは、固形製剤の開発・製造・包装や治験薬の取り扱いにおいて高度な専門知識を有しています。長年の経験を積んだ従業員を当社グループに迎え入れることは、Tillotts Pharma AGの自社製造能力の維持・発展に不可欠であり、今後のポートフォリオ拡充に向けた柔軟な製造ニーズにも対応可能となります。

当社は、本件がTillotts Pharma AGの長期戦略に合致し、当社グループの中長期的な企業価値の向上に資するものと判断しました。今後、Haupt Pharma Wülfing GmbHに対する継続的な投資を通じて、製造能力の強化並びに品質・生産効率のさらなる向上を図ってまいります。

（省略）